こんにちは 中根さちの ハーフレター

日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース　県議会控室 823-9524　自宅 872-9324　高知市丸の内1-2-20　高知市福井町1475-3　2023. 8. 6　No. 774

県議会5・6月の県内出先調査 総務委員会のとりまとめより

8月1日にとりまとめの委員会を行い、県に対し、又、県内自治体からの要望に対し、議論をかわしました。

自転車のヘルメット着用について、オーテピア貸出図書の返却延滞についてなどや、部活動の地域移行についての状況と今後についても話あわれました。

又、嶺北高校などがとりくんでいる地域みらい留学など、各々の高校の特徴をどう高めてみ力化していくのかを、アドバイザーにたよりすぎることなく県がイニシアをとる体制になっているのか、アドバイザーとしてがんばっている地域支援員の人たちの身分保障も問題に。

安芸市から出されている「保育料等の無償化の拡充に関して、国に要望することについては、国に対して幼児教育・保育の無償化の対象範囲の拡大について提言を継続していくこととしました。年度途中に発生する0才児の待機児童解消に、保育士確保をあらかじめできる経費に対する補助制度を拡充してほしい」との要望には、県としても、平成27年から、年度途中からの受け入れにそなえ、保育士を加配する市町村に対して県単独での財政支援を行なっているが、今後も国の動向を注視しながら必要に応じて検討をしていくとしています。

更なる充実のために、私たちも声をあげていかなければと感じました。

パワハラ セクハラ問題 県教委として検証委員会を設置

土佐清水市の小学校でのセクハラ
高知南高校での実習生へのパワハラを検証

8月1日の総務委員会で、教育長が先程申しについて報告。小中学校教諭が小学校元教頭の免職処分を7月12日付で行なった旨を説明しました。

昨年あきらかになった、実習生へのパワハラも、今年度転勤となった時、教員へのセクハラも、声をあげることもしっかりと向きあおうとしなかった教育委員会や、学校管理職の姿勢に問題がありました。被害者から日本共産党県議団に相談があって、明るみに出たものばかりです。検証委員会をしっかりたち上げ、パワハラ・セクハラへの認識を深めていくことのないような体制をつくらねばなりません。

処分では終わらない問題です。

てくてく歩記（771）

わたしの

↑7月28日生まれです。

本当に暑いですね。火事をおこさない火の神をまつった九十九町の秋葉神社の夏まつりの日、我家に7人目の孫（長男の第3子結衣（ゆい）ちゃん）が退院して帰ってきました。2人のお兄ちゃんは「かーいいねえ」「ちっちゃいねえ」と大はしゃぎです。そんなこんなで家中が熱気ムンムン。体力勝負の日々が続きます。朝、亡夫の友人（90才代）から電話があり、マイナンバー制度の署名を市に届けて！デイサービスでとるので…と。頭がさがります。ごいっしょにがんばりましょう。